



Ovation redundancy - Mirrored commands

ミッションクリティカルな状況で同一のショーを実行するバックアップOvationで冗長性を実現するには、**Controller > Mirror all Commands to Remote Ovation Sequencers** の機能を使用します。しかし、これはサンプル精度の同期精度ではありません。サンプル精度の同期精度を持たせるには、いくつかのキーとなるCueにMaster/Slaveを設定する必要があります。

ShowをMainマシンとBackupマシンで走らせ、任意のCueをマニュアルでトリガする場合、Main OvationでMasterと設定し、Backup OvationをSlaveと設定します。

他のCueはルールやTimedでトリガされるため、Master/Slaveに設定する必要はありません。これらは両方のシステムで自動的にトリガされます。

しかし、マルチシーケンサー同期機能を使用して手動でトリガーされたキューがバックアップマシンで同期されるようにすることができます。

Mainマシンで何か問題がありBackupマシンに切り替えなければならない場合、オーディオ出力は手動でBackupマシンに切り替えてください。

このマシンでは、その後のCueの手動制御が行われます。Masterとまったく同じ状態になります。

Note: 矛盾したコマンドを避けるために、MasterのShowはBackupへの切り替え後に停止する必要があります。

RAVENNAネットワークはミラー コマンドに使用できません。別途ネットワークを使用する必要があります。

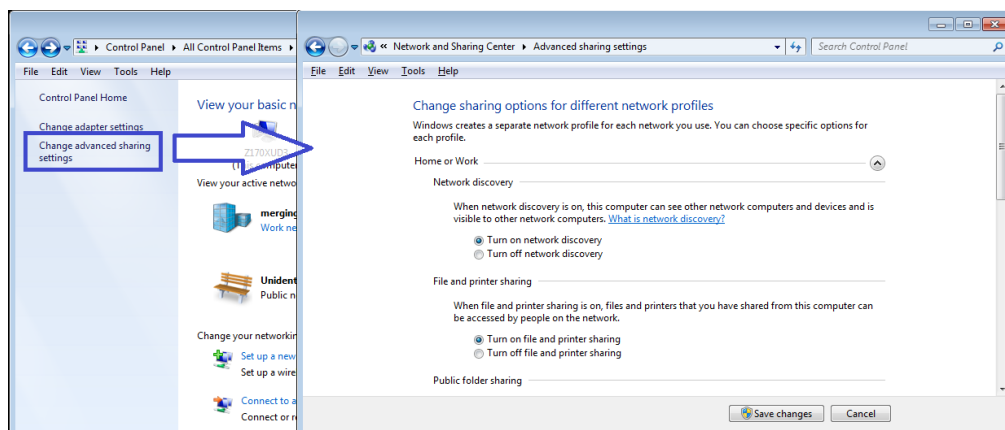
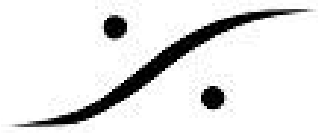
- 1. Windowsネットワークの設定
 - Windowsのネットワーク探索の有効化
 - IPアドレスの設定
 - ドメインの設定
 - ワーキング グループの設定
 - Windowsを介してのアクセスのチェック
 - 資格情報に関する注記(パスワード)
- 2. Ovationの設定
 - OvationのSettings
 - Showの設定
 - Cueの設定
 - Synchronization Tokens
- 3. Time Synchronizaton

1. Windowsのネットワークを設定する

2台のOvation PCを通信させるためには、Windowsネットワークに設定を行わなければなりません。これにはAdministrator権限が必要となります。

- ネットワーク探索 が有効になっていることをチェックしてください。

コントロールパネル > ネットワークと共有センター を開き、共有の詳細設定の変更 をクリックします。

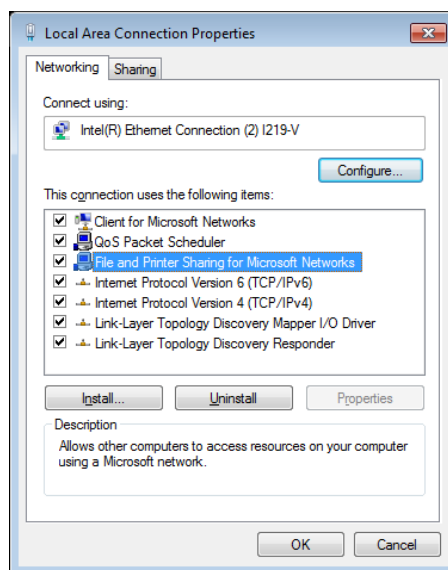


ネットワーク探索 と ファイルとプリンターの共有 が有効になっていることを確認してください。

この設定はホームまたは社内 と パブリック で設定できます。使用するネットワークのタイプに合わせて設定してください。

ネットワークのタイプはネットワークと共有センター で設定できます。

コントロールパネル > ネットワークと共有センター を開き、使用しているLANのアイコンを選択し、右クリックプロパティを選択してください。

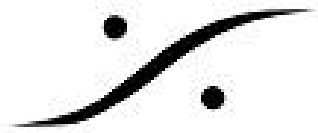


Microsoft ネットワーク用クライアント、**Microsoft** ネットワーク用ファイルとプリンター共有、インターネット プロトコル バージョン 6/ バージョン 4 にチェックを入れて下さい。

● IPアドレスの設定

PCに複数のネットワークが接続されている場合、OSはネットワークのデータをIPアドレスを使用してソートし、正しいネットワークに送ります。

PCに2つ(以上)のネットワークが接続されている場合、IPアドレスのルートが異なっている必要があります。正しく設定されていない場合、PCはネットワークのデータを正しく送ることができません。



各PCは、ネットワーク毎に異なるIPアドレスを持っている必要があります。

RAVENNAネットワークを例として挙げると、

Ovationのコマンド用のネットワークIPが **192.168.0.10** で、RAVENNAが**169.254.25.20** の場合は**OK**です。

Ovationのコマンド用のネットワークIPが **10.0.25.20** で、RAVENNAが**169.254.25.20** の場合は**OK**です。

Ovationのコマンド用のネットワークIPが **169.254.15.10** で、RAVENNAが**169.254.25.20** の場合は**OKではありません**。

Ovationのコマンド用のネットワークIPが **192.168.0.10** で、RAVENNAが **192.168.10.20** の場合は**OKではありません**。

IPアドレスは、コントロールパネル > ネットワークと共有センター を開き、使用している**LAN**のアイコンを選択し、右クリック診断を選択すると確認することができます。

ネットワークの設定により、PCはIPアドレスを自動取得(DHCP)することができます。静的なアドレスを設定することもできます。

マニュアルでIPアドレスを設定する場合は、コントロールパネル > ネットワークと共有センター を開き、使用している**LAN**のアイコンを選択し、右クリックプロパティを選択してください。さらにインターネット プロトコル バージョン 4(IPv6を使用している場合はインターネット プロトコル バージョン 6)を選択し、プロパティをクリックすると設定することができます。

IPアドレスを設定すると、Windowsはサブネット マスク のフィールドは自動的にセットしてくれます。

デフォルト ゲートウェイ と DNS はブランクでもかまいません。

OKをクリックして設定を閉じて下さい。

変更した設定を有効にするため、PCを再起動してください。

Note: 127.0.0.0 というIPアドレスは絶対に使用しないでください。

以下の設定を両方のPCで確認しなければなりません。

- **PCの参加しているドメイン**


コンピューターが同じドメインに参加している場合、セキュリティ アクセスがドメイン サーバーに管理されているので、次のセクションに飛んで下さい。

- **PCがワークグループに参加している場合**

コンピューターが同じワークグループに参加していることを確認してください。

コントロールパネル > システム を開き、コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定を確認してください。

変更する必要がある場合、設定の変更をクリックして変更してください。



設定後、必ず再起動が必要となります。

- **Windowsを介したのアクセスのチェック**

マスターのOvationで、リモートするOvationがエクスプローラで表示されることを確認してください：

エクスプローラを開き、アドレスバーにリモートOvationの名前をタイプしてください。例としてOvationBがリモートの場合、\\OvationB と入力してください。

これが動作しない場合、Obationをリモートすることはできません。

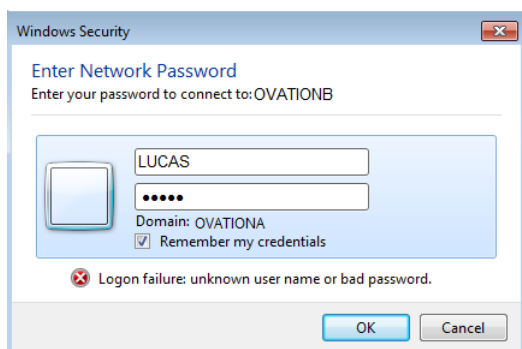
Tip: 両方のコンピューターにパスワードを加えると良いかもしれません。

詳細はWindowsのドキュメントをご覧ください。

- **資格情報に関する注記(パスワード)**

アクセスしようとするマシンのユーザーアカウントにアクセスするには、ユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

下図のスクリーンショットは、OvationAというマシンからOvationBというマシンに接続しようとした場合の例です。OvationBのユーザーアカウントはLucasです。



また、あるフォルダを共有している必要があります。

“Remember my credentials” のチェック・ボックスにチェックを入れていないと、常にユーザー名とパスワードを毎回訊かれます。

Windowsログインの問題: ユーザーアカウントの名前を変更した場合、Windowsは別のコンピュータからログを記録することができず、ローカルでのみ動作します。

継続的に間違ったユーザー名とパスワードのエラーが発生します。

その場合は、新しいユーザーアカウントを作成し、その新しい資格情報でリモートログします。

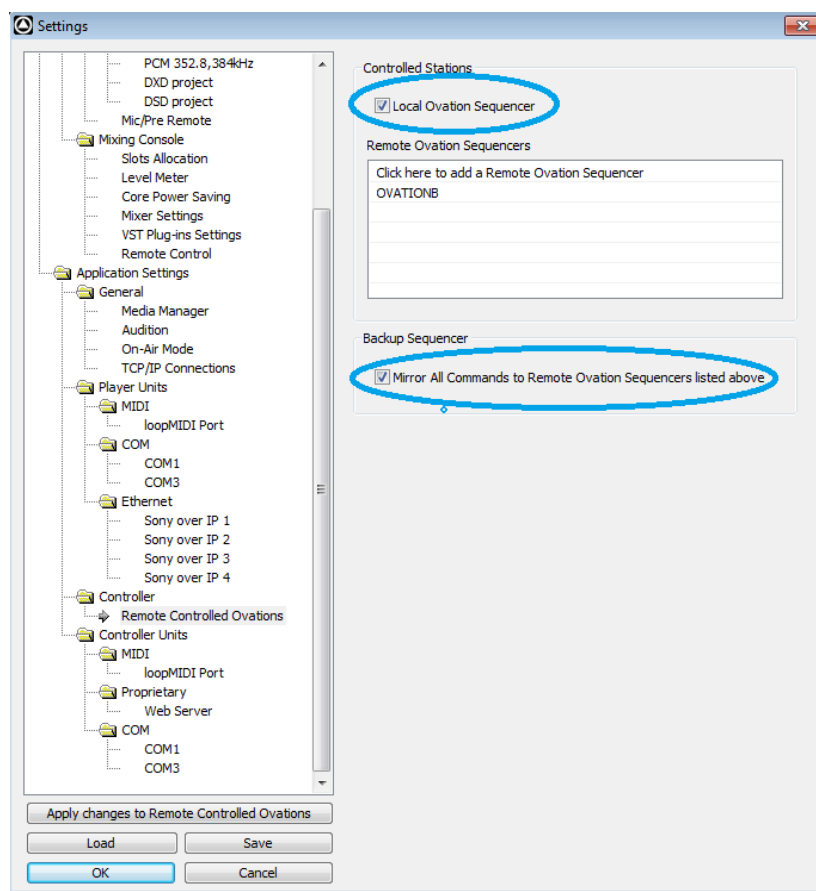
2. Ovationの設定

Master Ovationでは、**Settings > Application Settings > Controller > Remote Controlled Oventions** の **Local Ovation Sequencer** にチェックを入れます。

Remote Ovationでは、リモートするコンピューターの名前を設定します。例ではOvationBとします。

コンピューター名の代わりにIPアドレスをいれると動作しません。

"Mirror All Commands to Remote Ovation Sequencers listed above" にチェックを入れ、OKをクリックしてSettingsを閉じます。

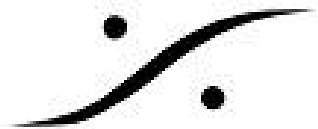


- Show を Init すると Ovation はリモートの Ovation コンピューターの Show を初期化します。ミラーされている Remote Ovation のアプリケーションは起動しておかなければなりません。
- Show > Package Show で Show をパックし、リモートのOvationPCにコピーしておいてください。

“Failed to send Mirror commands” エラーメッセージ

Master が Remote とコミュニケーションできない場合、以下をチェックしてください：

- Windowsのエクスプローラーで、マスターのコンピューターからリモートのコンピューターにアクセスできること



- リモートコンピューターの名前が正しく **Settings > Application Settings > Controller > Remote Controlled Ovation** に設定されていること
- Ovationアプリケーションがリモートコンピューターで起動していること